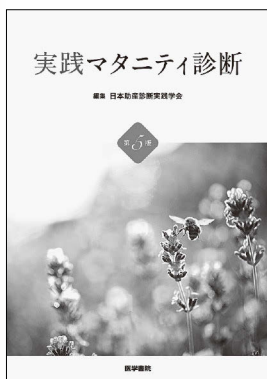


今月の3冊^{プラス}+1



実践マタニティ診断 第5版

編集：日本助産診断実践学会
発行：医学書院 TEL：03-3817-5650
定価：4180 円（税込）

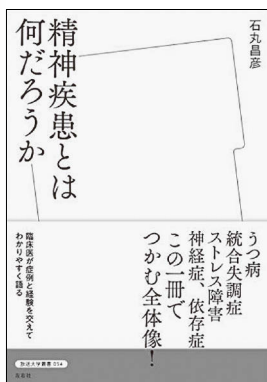
助産診断とは何か、看護診断や医学診断とどのように関係するのかを概説した上で、診断名や定義・診断指標のみならず、どのように妊産褥婦・新生児を捉え診断しケアにつなげていくのかを示している。マタニティ診断を深く理解し実践できるようになるためのテキスト。



JPLS ガイドブック 小児診療初期対応コース

監修：日本小児科学会
発行：へるす出版 TEL：03-3384-8035
定価：3080 円（税込）

日本小児科学会小児診療初期対応（JPLS）コースは、日常診療における危険性認知と早期対応を実践形式で学ぶ研修コース。JPLS は、小児診療における初期評価、初期治療を包括する日本独自の「防ぎうる心停止から子どもたちを守る」を目的とする。本書は、その研修で使うテキスト。



精神疾患とは何だろうか

著：石丸昌彦
発行：左右社 TEL：03-5786-6031
定価：2420 円（税込）

代表的な精神疾患である、うつ病や統合失調症、ストレス障害、神経症、依存症。それぞれの成り立ちの歴史や多様な症状と診断、患者との関わり、実際の治療法など、その全体像を、現代精神医学の最新の知見を基に、著者の経験を踏まえた症例とともに論説していく。

手軽な
+1



日本再生のための「プランB」 医療経済学による所得倍増計画

著：俞 炳匡
発行：集英社 TEL：03-3230-6080
定価：1012 円（税込）

著者は、日本の再生のためにはイノベーション誘導型の政策でなく、地方自治体等が提供する医療・教育・芸術を融合させた新産業で雇用を創出することが必要と説く。1%の富裕層ではなく 99%の人々の生活を豊かにする方法を提示。